第３回品川区庁舎機能検討委員会【令和2年11月16日(月)13時30分～】議題の概要①

資料No.5
品川区庁舎機能検討委員会
令和２年１１月１６日

１.新庁舎機能の分類 － 今回の検討テーマと第2回の検討結果による計画への反映方針（案）

（１）令和元年度までのまとめ

第３回の検討テーマ

求められる庁舎機能	区民に開かれた庁舎	防災拠点機能を強化した庁舎	環境に配慮した庁舎	長く使われる庁舎
具体的内容	・ワンストップ窓口などのサービスアップと効率化 ・ユニバーサルデザインへの配慮やバリアフリー化 ・区民と区との協働、交流拠点としての役割 ・働きやすさに配慮した空間整備やＩＣＴの活用	・災害対策本部として、区民の安心安全を支える防災拠点 ・耐震性能、浸水対策、非常用電源などの建物性能 ・災害時の区民受け入れを考慮した建物	・高効率、省エネルギー性能を高めて維持管理コストを低減 ・再生可能エネルギーの活用	・社会情勢の変化による業務量の増減やＩＣＴ化など、将来を見据えた環境の整備 ・老朽化による設備機器・配管などの更新などを考慮した計画

（２）再分類による検討案

※区民サービス、区民協働・交流、行政・議会、3つの視点で分割

新庁舎機能の分類案		（区民サービス）	（区民協働・交流）	（行政・議会）	（防災）	（環境）	（将来対応・経済性）
	求められる庁舎機能	区民にとってわかりやすく、利用しやすい庁舎	区民の協働と交流の拠点となる開かれた庁舎	機能的・効率的で柔軟性の高い庁舎	区民の安心・安全を支える防災拠点となる庁舎	環境にやさしい低炭素型の庁舎	将来の変化に対応し、長期間有効に使い続けられる庁舎
	導入機能・検討の視点	●窓口機能 ●相談機能 ●案内機能	●協働・交流機能 ●情報発信機能	●執務機能 ●会議機能 ●議会機能	●災害対策本部機能 ●地域内輸送拠点機能 ●災害時の区民受け入れ機能 ●建物性能・バックアップ機能 ●防災普及啓発機能	●環境性能 ●省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの活用 ●周辺環境への配慮	●ライフサイクルコストの低減 ●将来の変化への柔軟な対応
		第３回委員会で検討	第３回委員会で検討	第３回委員会で検討	第２回委員会で検討	第２回委員会で検討	第４回委員会で検討
		●ユニバーサルデザイン	●ICT化やペーパーレス等の環境整備			●セキュリティ対策	
		第４回委員会で統括					

第３回品川区庁舎機能検討委員会【令和2年11月16日(月)13時30分～】議題の概要②

２.第3回の導入機能の検討テーマ（求められる庁舎機能、機能分類、導入機能のあるべき姿・検討の視点）

区民にとってわかりやすく利用しやすい庁舎	窓口機能	■ワンストップサービスの導入	届出・証明系、子育て系、福祉系、まちづくり系など各種窓口サービスの内容、対象者、利用頻度、関連性等を分析のうえ、関連する窓口の集約化や受付方法の改善により、区民の利便性向上および負担軽減につながる窓口を検討する。
		■窓口および待合スペースの環境整備	手続内容に応じた窓口カウンターの設置や待合スペースの充実により、快適でプライバシーに配慮した空間を整備する。
		■各種行政手続きの電子申請の拡充	スマートフォンやＰＣ等からオンラインで申請できるサービスを拡充し、来庁しないで手続き可能な区役所を目指す。
	相談機能	■相談機能の充実	相談ブースや相談室を相談内容や頻度に応じて適切に配置し、個人情報やプライバシーの保護に配慮しながら、多様な相談に対応できる環境とする。
	案内機能	■案内機能の充実	総合案内やフロアマネジャーの適切な配置や、誰もが分かりやすい案内サインの設置により、来庁者をスムーズに案内・誘導できる仕組みを検討する。

区民の協働と交流の拠点となる開かれた庁舎	協働・交流機能	■協働・交流機能の充実	区民が気軽に立ち寄れ、区民同士の交流の促進や活動を支援するスペースの配置を検討する。 災害時には災害対応の臨時スペースとして活用するなど多目的なスペースとして整備する。
	情報発信機能	■区政情報等の積極的な情報発信	区政情報や区のイベント情報、区の魅力を発信するスペースおよび設備を整備する。

機能的・効率的で柔軟性の高い庁舎	執務機能	■機能的な執務環境の確保	他自治体や民間オフィスの先進事例を参考に、ＩＣＴなど最先端技術に対応した機能的で効率的な執務空間を整備する。 また、窓口、執務、打合せなど用途ごとの区分けにより機能的な導線を確保する。
		■執務スペースの柔軟性の確保	臨時業務の発生や組織改正、テレワークなど新しい働き方の進展などによるレイアウト変更に、柔軟に対応できるようユニバーサルレイアウトの導入を検討する。
	会議機能	■会議スペースの適切な配置	会議室の利用実態を踏まえ、適切な規模・数の会議室を配置する。利用目的に応じてフレキシブルに活用できる会議室とする。
		■利用環境の整備	会議室管理システムを強化し、効率的な運用を図る。また、ペーパーレス会議やウェブ会議に対応できるＩＣＴ環境の整備を検討する。
	議会機能	■議会機能の充実	区議会と調整のうえ、議会関係諸室や各種設備など議会機能の一層の充実を図る。